

市民と市長の対話ひろば

～もりりんと語ろう、宝塚市の未来～

市役所周辺エリアの未来を語ろう！ (シビックゾーン)

～ スポーツセンター・末広中央公園・河川敷などを ～
もっと楽しく！使いやすく！

7月11日（土）@中央公民館

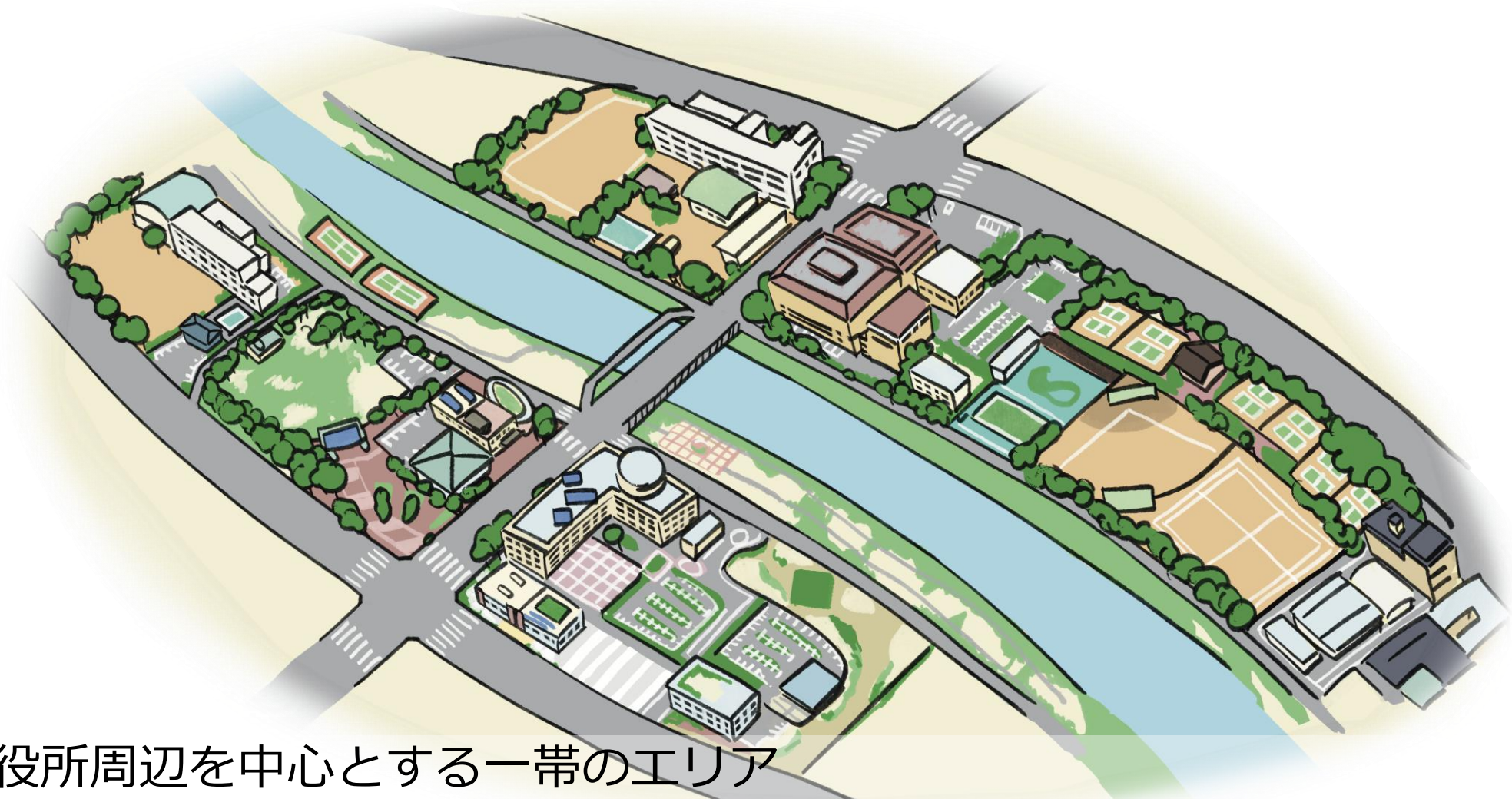
7月28日（火）@西公民館

7月17日（金）@西谷会館

7月30日（木）@東公民館

宝塚市長 森 臨太郎

“シビックゾーン”って？



市役所周辺を中心とする一帯のエリア
公共施設が集まっており 市民の憩いの場・市民の暮らしをサポートする拠点
今回はこのエリアの中にある“**公共施設**”に着目してお話をします

“シビックゾーン” 周辺にある公共施設



このエリア周辺には
こんなにたくさんの“**公共施設**”があつまっています！

“シビックゾーン” 周辺にある公共施設



このエリア周辺には
こんなにたくさんの“**公共施設**”があつまっています！

宝塚市役所 本庁舎及び第二庁舎

本庁舎

1980年度建築（築46年）

建築家・村野藤吾 設計

「近代的にして且つややクラシック風な表現」
の構想のもと設計されました

第二庁舎（上下水道局庁舎）

2022年度建築（築4年）



本庁舎



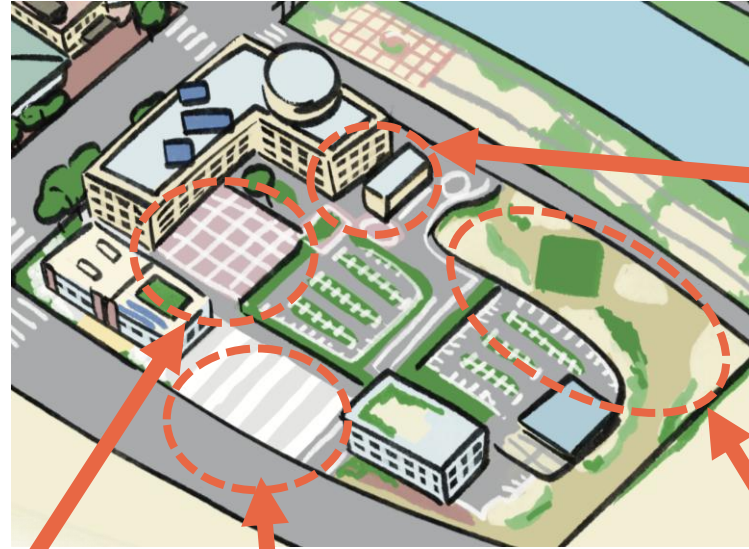
市民ホール



第二庁舎

宝塚市役所 本庁舎及び第二庁舎

市役所機能以外にも
宝塚料理店や
設けられたひろばなど
市民の皆さまが利用できる
空間が用意されています



▼ひろばで開催されたイベントの様子



末広中央公園



2004年度開園（開園後22年）

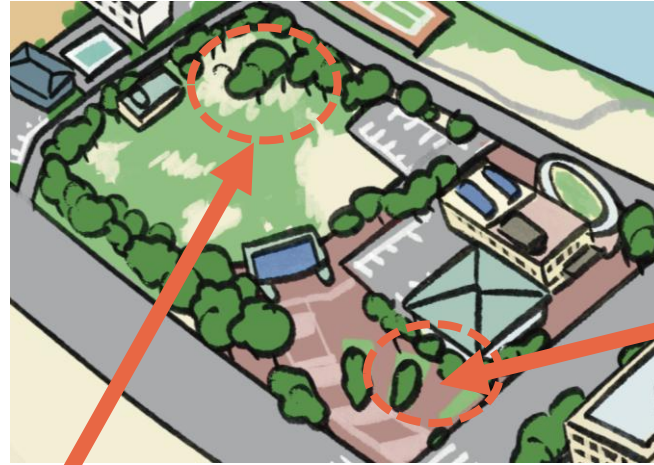
阪神淡路大震災後に防災公園として整備
されました

広々とした芝生広場が大半を占めていま
すが、遊具広場や噴水も人気です



末広中央公園

公園内には
大型複合遊具や健康遊具があり
遊びに来た子どもたちから
ランニングをする大人たちまで
幅広い年齢の方が楽しめます



末広中央公園



末広中央公園では
様々なイベントが行われています

▼令和7年度に開催されたイベント（一例）

4月 KIDSフェス

7月 OSORA market

7月 天体観測イベント

7～8月 宝塚イルミネーション

11月 たからづか民族まつり

1月 宝塚市消防出初式



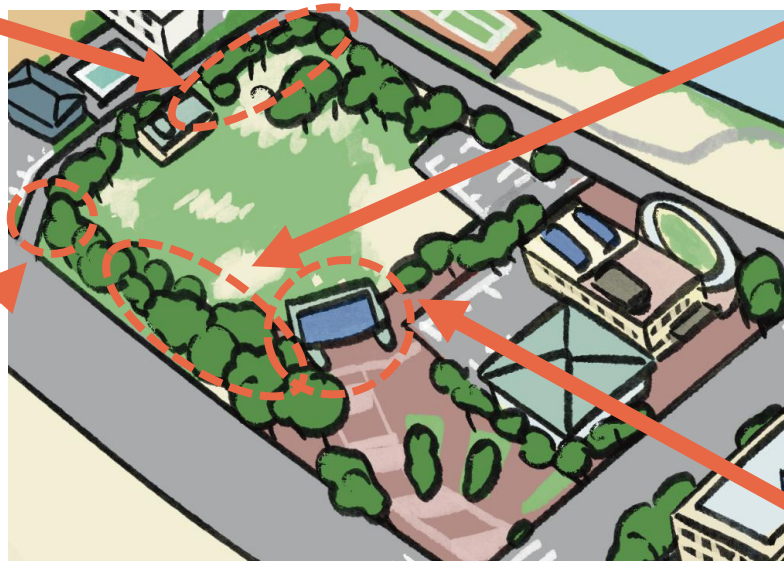
◀ KIDSフェスの様子

末広中央公園



パーゴラ

◀ シートを利用し応急生活空間確保 ▶



シェルター



耐震性貯水槽

◀ 地下に貯水槽が埋設
災害時に飲料水を確保し
火災時には防火用水としても利用

救援物資の荷捌き場となる ▶

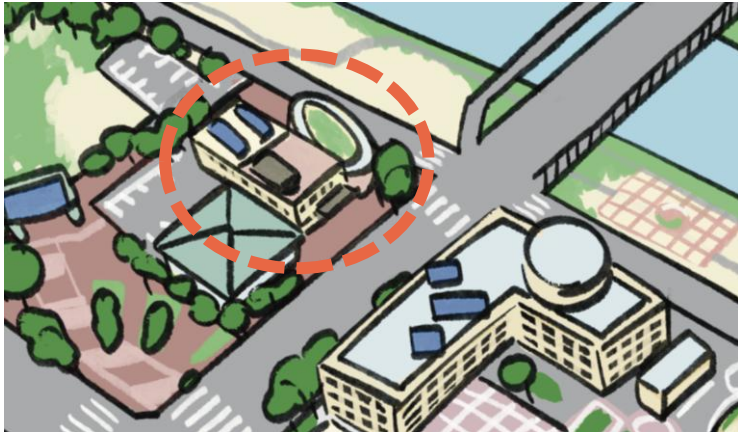


ステージ

中央公民館

2018年度建築（築7年）

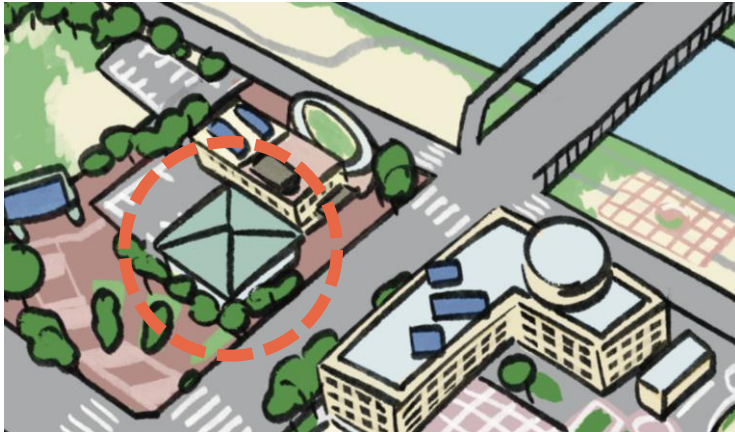
イベントに活用されるホールや
市民活動などに利用される貸室
学生たちが集まる自習室など
市民のにぎわいの拠点として
広く利用されています



末広体育館

1971年度建築（築55年）

アリーナとスタジオがあり
バスケットボールやバレーボ
ールなどインドアスポーツを行う
場として利用されています



末広体育館

アリーナは様々なインドアスポーツの練習や試合、スタジオはダンスレッスンなどに利用されています



▼スタジオの利用の様子



▼アリーナの利用の様子



武庫川河川敷



宝塚新大橋からの景色

1986年度開設（開設後40年）

市が兵庫県（河川管理者）から都市緑地の占用許可を得て開設しています

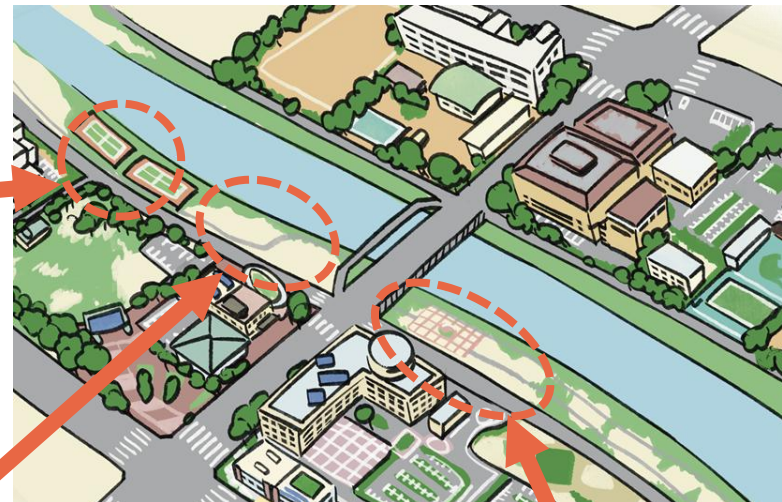
ゆっくりと自然を楽しんだり、スポーツを楽しんだり、ピクニックをしたり…
市民の憩いの場として利用されています



対岸から見た市役所

武庫川河川敷

武庫川右岸にはスポーツのための施設なども設置しています



武庫川河川敷



河川敷では毎年12月下旬に宝塚ハーフマラソン大会が開催されます。10マイル・クォーター・ファミリーの3種目を備え、幅広い世代に愛される人気イベントです

主なコースは、宝塚大劇場前からスタートし、美しい山並みを背景に武庫川河川敷を駆け抜け、末広中央公園横でゴールを迎えます

▼ハーフマラソン以外にも…



阪神地区対抗駅伝競走大会

スポーツセンター

体育館やプール、テニスコート、野球場、グラウンドなどを備え、さまざまなスポーツを楽しむ施設です。市民の皆さんのスポーツ活動の場としてはもちろん、充実した習い事も開催されており、気軽にスポーツに親しめる環境が整っています



スポーツセンター（総合体育館）



▼大相撲宝塚場所



▼プロの出前講座



総合体育館
1986年度建築（築40年）

- ・メインアリーナ
 - ・サブアリーナ
 - ・トレーニングルーム
- 練習での利用はもちろん
試合やイベントも開催されています



スポーツセンター（武道館）



武道館

1986年度建築（築40年）

- ・柔道場
- ・剣道場
- ・パーラー



剣道場



剣道場



柔道場



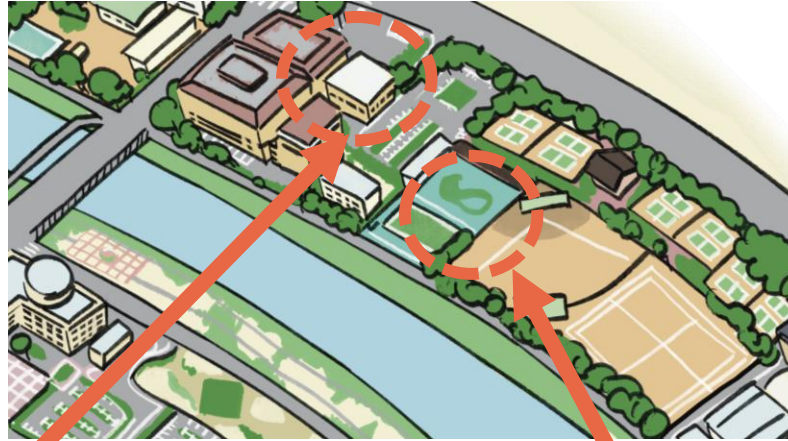
パーラー

スポーツセンター（プール）

屋内プール

1992年度建築（築34年）

25mプールがあり
水泳教室などが行われています



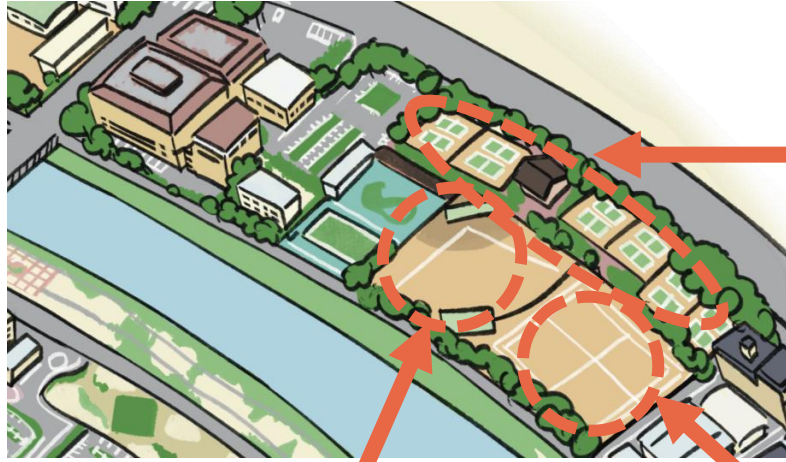
屋外プール

1989年度建築（築37年）（管理棟）

夏季限定で開放されていて
50mプールやスライダーが
あります



スポーツセンター（屋外施設）



テニスコート

屋外の運動施設

- ・テニスコート
- ・野球場
- ・多目的グラウンド



野球場



多目的グラウンド

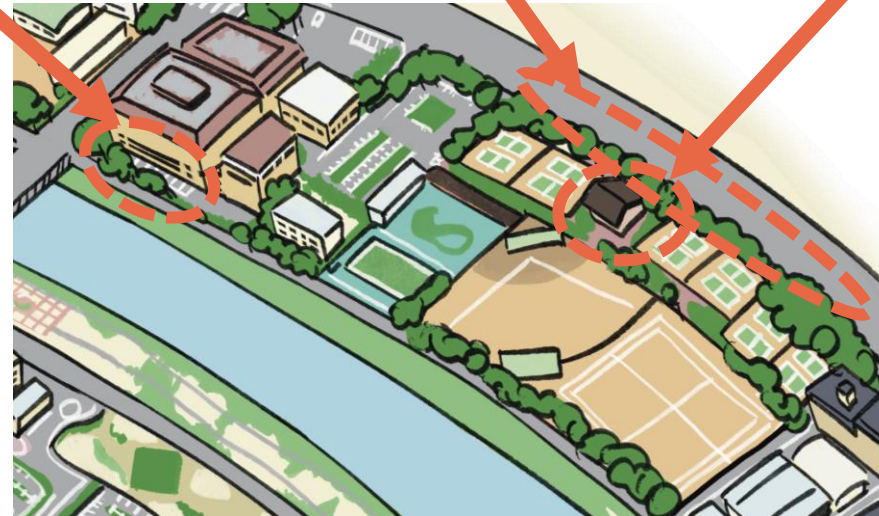


スポーツセンター（運動施設他）



ふれあいコーナー
1993年度建築（築33年）

バーベキュー設備



屋外管理棟
1990年度建築（築36年）

屋外運動施設の管理棟

教育総合センター/教育総合センター分室

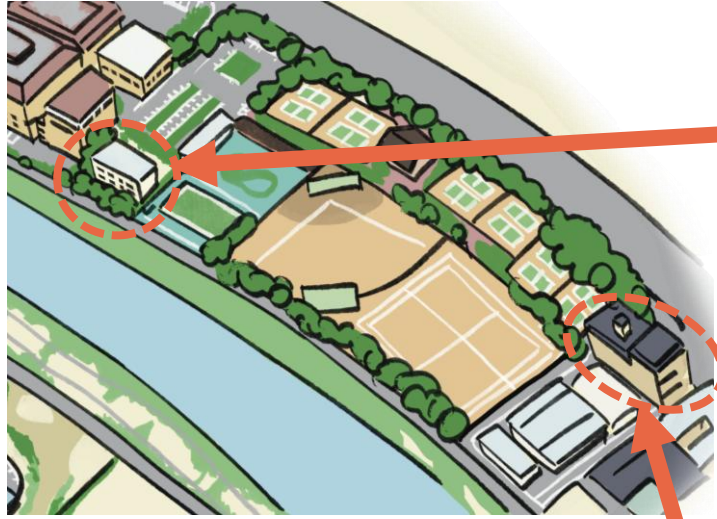
教育総合センター

1992年度建築（築34年）

教育総合センター分室

1969年度建築（築57年）

学校の先生たちの研修・会議に
利用されたり、
不登校支援を行ったりと
市全体の教育を支える施設です



教育総合センター分室



教育総合センター



図書館分室（センター内）

“シビックゾーン” 内にある公共施設



紹介した通りたくさんの“**公共施設**”があつまっていますが…
どうして今、“シビックゾーン”の未来を考える？

どうして今“シビックゾーン”の未来を考える？

公共施設に今起きている問題

施設の老朽化

ハコモノ施設の
70%以上が
築30年以上！



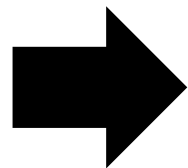
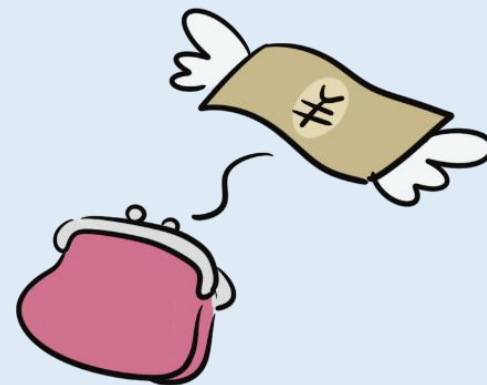
人員不足

少子高齢化により
働き手が不足…



市の財政状況

公共施設の
メンテナンスには
お金がかかる



これらの課題はもちろん
シビックゾーン内の公共施設にもあてはまります…

どれくらいの影響かというところ…

どうして今“シビックゾーン”の未来を考える？

現在の財政見通しでは…

市全体で今後10年間で**約23億円**の収支不足が見込まれています

シビックゾーンにかかる歳出を1年に換算すると…※

スポーツセンター改修工事費

約2億円

市庁舎改修工事費

約1億円

スポーツ施設指定管理料

約1億円

市庁舎総合管理委託

約2億円

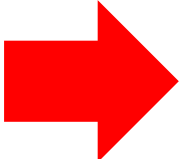
教育総合センター総合管理委託

約1千万円

公民館指定管理料

約6千万円(1館)

…などなど

 **シビックゾーンが財政に与える影響はとても大きい！**

※過去3～5年の決算額等から算出した参考値²⁶

どうして今“シビックゾーン”の未来を考える？

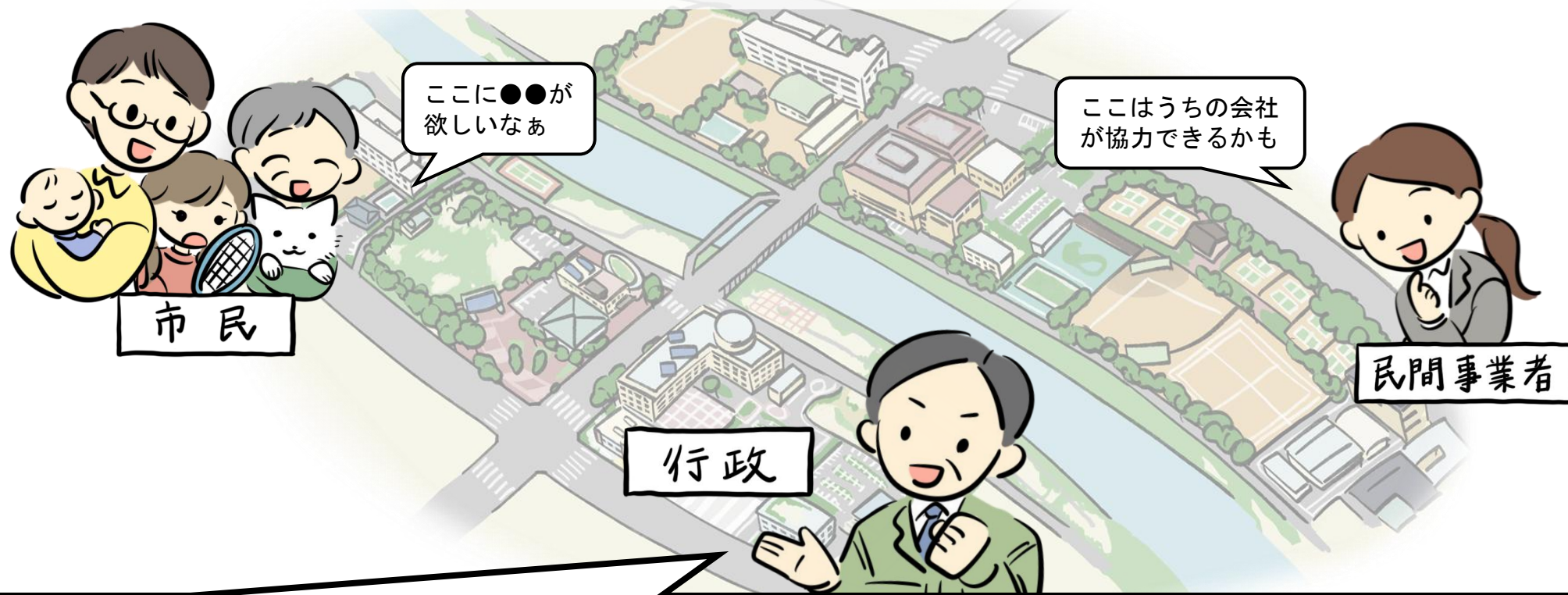
現在 課題の解決のため 市内の公共施設の見直しに取り組んでいます

特にシビックゾーンには多くの また大きな規模の 公共施設があつまっているため
ここはエリアとして有効活用や維持管理の負担を低減することについて 多くの
可能性があると考えています



どうして今“シビックゾーン”の未来を考える？

取り巻く環境が厳しい中 課題解決とともに エリア全体の魅力をあげていくため
市民の皆さま・民間事業者・行政など多様な主体で一緒にまちづくりをすすめて
いきたいと考えています



まずは市民の皆さまが**今の施設をどう思っているか？**
このエリアの未来がどうなってほしいと思っているか？・・・を知りたい！

“シビックゾーン”についての今後の取組み

アンケートを実施しています！



お手元にQRコードを記載した
用紙を配布しています♪

市民ワークショップを
開催します！



秋ごろ開催予定

本日の対話内容も貴重なご意見として活用させていただきます！

こんなお話をお聞かせください！

今ある公共施設について思うこと…

こんな施設に
なればいいのになあ

どういう施設やイベントがあれば
このエリアに来たい？

このエリアの魅力を
あげるためのアイデア